

<p>18世紀</p> <p>ヨーロッパ</p> <p>仏革命</p> <p>1800</p> <p>ナポレオン戦争</p> <p>07 英国 奴隷貿易禁止 (33奴隷制廃止へ)</p>	<p>中南米 ラテンアメリカ諸国</p> <p>仏革命に続く ▲ナポレオンのスペイン征服で、南・北米大陸ではスペインの統治力が弱まった。この機に乗じて、中南米では次々と独立が達成された。 また北米ではスペインの統治を引き継いだフランスが、領土をアメリカ合衆国に売却したため、広大な西部が合衆国領となった。その後合衆国は、米英戦争を経て経済的に自立し、米墨戦争で領土を西海岸まで伸ばし、現在の国土の形が完成。また南北戦争を経て後は 経済が飛躍的に発展し、19C末 世界一の工業国へ。</p>	<p>北米 (アメリカ合衆国)</p>
<p>1814 ウィーン会議</p>	<p>1804 ハイチ独立 イスパニョラ島</p> <p>フランス革命の影響を受けた ▲トウサン=ルヴェルチュールが奴隷解放運動を起こし、仏の遠征軍を撃退して、1804年 独立を達成。史上初の黒人共和国として有名。</p> <p>独立後 奴隷制度を廃止したことが各国に大きな影響を与えた。</p>	<p>③ 脱ヨーロッパの時期</p> <p>1803 ミシシッピ 以西のルイジアナをフランス (▲ナポレオン) から 買収</p> <p>ナポレオン戦争では中立を維持 → 英国が海上封鎖で通商妨害</p> <p>1812 アメリカ=イギリス戦争 (米英戦争) → 英国からの輸入が途絶し、工業化を促した。 → 結果、英国からの 経済的自立をも促した。</p> <p>1819 フロリダ買収 (from スペイン)</p>
<p>19世紀</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メスティーツ 白人とインディオの混血 ・ムラート 白人と黒人の混血 	<p>ラテンアメリカの独立</p> <p>▲ナポレオンのスペイン征服でスペインの統治力が弱くなったのをきっかけに、1810~20年代に南米の多くが独立した。</p> <p>独立を指導したのは クリオーリョ (植民地生まれの白人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲シモン=ボリバル <ul style="list-style-type: none"> ・ベネズエラ (1819,1830) ・コロンビア (1819,1830) ・エクアドル (1821,1830) ・ボリビア (1825) ▲サン=マルティン 地図参照 <ul style="list-style-type: none"> ・アルゼンチン (1816) ・チリ (1818) ・ペルー (1821) <p>・ メキシコ独立 (1921) 司祭▲イタルゴの蜂起 1911 から</p> <p>・ ブラジル (帝国) 独立 (1822) ポルトガル王室の王子が皇帝に即位して独立→のちに共和国へ</p>	<p>⑤ ▲ モンロー</p> <p>南北米大陸と欧州との 相互不干渉を唱える。(建国時からの孤立主義外交)</p> <p>※ウィーン体制諸国の干渉を防ぐのが目的</p>
<p>1825 七月革命</p> <p>30 英植民地で 奴隷制度廃止</p> <p>48 二月革命</p>	<p>独立後のラテンアメリカは、地主層が欧米諸国相手に、原料や食料を輸出する自由貿易政策を採用したため、農業は発達したが、工業化は進まなかった。</p> <p>・ プランテーション (大農場)</p>	<p>⑦ ▲ ジャクソン</p> <p>西部開拓時代 フロンティア…開拓地と荒野の境</p> <p>→ 西部出身の大統領 → 西部開拓が進む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男性普通選挙制 ・ 民主党を結成 (南部が支持基盤) against ホイッグ党 (北部起業家が基盤) ・ インディアン強制移住法 (1830) → 先住民を保留地に強制移住 「西漸運動」が加速される <small>せいぜん</small> Manifest Destiny 「明白な天命」説 <p>45 テキサス併合 → 「明白な天命」説</p> <p>1846 アメリカ=メキシコ戦争 (米墨戦争) メキシコから カリフォルニアを獲得</p> <p>48 カリフォルニアで 金鉱が発見される</p> <p>49 ゴールドラッシュ (forty-niners) <small>中国移民</small></p>
<p>1850</p> <p>クリミア戦争</p> <p>イタリア統一</p> <p>ドイツ統一</p> <p>1875</p>	<p>内乱の時期 … 南北戦争</p> <p>▲ 北部 … 商工業が発達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護関税政策 ・ 奴隷制反対 ・ 連邦主義 (中央集権) を主張 ・ 自由州を西部に広げたい ← <p>▲ 南部 … プランテーション 地帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 綿花輸出増、対英 自由貿易 ・ 奴隷制維持 ・ 州の自治権拡大 (反連邦主義) ・ 奴隷州を西部に広げたい ← <p>▲ ホイットニーの綿繰り機</p>	<p>▲ 西部開拓が 南北の対立を激化させた。</p> <p>1820 ミズーリ協定 (次頁①)</p> <p>1854 カンザス・ネブラスカ法 (②) → 対立激化</p> <p>ホイッグ党员 → 共和党結成 奴隷反対</p> <p>1860 共和党 ▲ リンカン 大統領</p> <p>61 南部が離反し、アメリカ連合国 建国 (大統領 ▲ ジェファソン=デヴィス)</p> <p>1861 南北戦争 62 ホームステッド法で西部が北部 (連邦政府) を支持</p> <p>63 奴隷解放宣言 ゲティスバーグの戦い</p> <p>65 リッチモンド陥落 南軍敗北 → 再統一</p> <p>▲ ストウ『アンクルトムの小屋』</p> <p>※解放後の黒人たちは シェアークロッパー (分益小作人) として働いた。 ← KKKによる迫害</p>

19世紀のヨーロッパの文化、自然科学、社会科学

※ 仏革命を経て、文化の担い手は 貴族から一般市民層になった。

ロマン主義 (19世紀～)

- ・民族固有の文化、歴史を重視 } 国民文学、国民音楽など
- ・個人の感情や想像力を重視 } 国民文化を育んだ。

写実主義 (リアリズム 19世紀後半～)

- ・人間や社会をありのままに描くことを重視

自然主義 (写実主義の発展形：19C末～)

- ・人間の偏見、社会の矛盾を描く
- この流れから **印象派** ▲ルノワール「ブランコ」

文学

古典主義文学 ▲ゲーテ『ファウスト』、▲シラー

ロマン主義文学

- ▲ハイネ (独) ▲グリム兄弟 (独) ▲バイロン (英)
- ▲ユゴー (仏) 『レ・ミゼラブル』

写実主義文学

- ▲スタンダール (仏) 『赤と黒』、
- ▲バルザック (仏) 『人間喜劇』
- ▲ディケンズ (英) 『オリヴァー＝トゥイスト』
- ▲トウルゲーネフ (露) 『父と子』
- ▲ドストエフスキー (露) 『カラマーゾフの兄弟』
- ▲トルストイ (露) 『戦争と平和』 『罪と罰』

自然主義文学

- ▲ゾラ (仏) 『居酒屋』
- ▲モーパッサン (仏) 『女の一生』
- ▲イブセン (ノルウェー) 『人形の家』 女性解放

美術

古典主義絵画

- ▲ダヴィド (仏) 『ナポレオンの戴冠式』

ロマン主義絵画

- ▲ドラクロア 『民衆をみちびく自由の女神』

自然主義絵画

- ▲ミレー 『種まく人』
- 『落穂拾い』

写実主義絵画

- ▲クールベ 『石割』

古典だ ロマンだ 自然見れ
写実はクールで 守るぜ印象

※▲ゴヤ(西)『1808年5月3日』

ゴヤ、ゴッホ
以外は皆仏人

印象派絵画

- ▲マネ、▲モネ
- ▲ルノワール 『ブランコ』
- ▲セザンヌ
- ▲ゴッホ (蘭) 『ひまわり』
- ▲ゴーガン 『タヒチの女』

※▲ロダン (彫刻『考える人』)

哲学

ドイツ
哲学

▲カント … **ドイツ観念論哲学** 『純粹理性批判』

▲ヘーゲル … **弁証法哲学** → **唯物論**

→ ▲マルクス…**史的唯物論 (唯物史観)**

▲ベンサム … **功利主義** 「最大多数の最大幸福」

▲ジョン＝スチュアート＝ミル、▲スペンサー … 経験論

▲コント (仏) 社会学の祖 … **実証主義哲学** (社会学)

▲ランケ (独) … **近代 (歴) 史学**の基礎 (厳密な史料批判)

▲ニーチェ (独) 「神は死んだ」

経済学

英 **古典派経済学** → (▲アダム＝スミス)

→ ▲マルサス、▲リカード … 自由放任経済

独 **歴史学派経済学** (▲リスト → ドイツ関税同盟結成)

…経済後進国には保護関税政策が必要だ！

マルクス経済学 → ▲マルクス … 『**資本論**』

科学技術の発展 — 19C～20C初頭の発明 —

▲マイヤー、▲ヘルムホルツ…**エネルギー保存の法則**

▲ファラデー…電気化学、**電磁気学** (ファラデーの法則)

▲レントゲン…**X線の発見**

▲キュリー夫妻…**ラジウムの発見**

▲ダーウィン…『**種の起源**』 **進化論** (1859)

▲メンデル…**遺伝の法則**、

▲パストゥール…**予防接種**

▲コッホ…**結核菌、ツベルクリン製造**

▲モールス…**電信機**、モールス信号、 ▲ベル…**電話**

▲マルコーニ…**無線電信**、 ▲エディソン…**電灯**

▲ディーゼル…**エンジン**、 ▲ノーベル…**ダイナマイト**

▲ライト兄弟…**飛行機**

17～18Cの探検家 — 19C～20C初頭の探検家 —

▲タスマン 17C

オーストラリア

ニュージーランド

▲クック 18C

太平洋・ハワイ

▲リヴィングストン…**南アフリカ調査**

▲スタンリー…**アフリカ大陸横断**

▲ピアリ…**北極点到達**

▲アムンゼン…**南極点到達**

▲ヘーデン…**楼蘭発掘**

▲スタイン…**敦煌の調査**

音楽

▲ベートーヴェン (古典派→ロマン派)

▲シューベルト (唄：ロマン派)

▲ショパン (ポ：ロマン派、ピアノ曲)

▲ヴァーグナー (独：ロマン派)

▲スメタナ (チェコ国民楽派)

近代大都市文化

・上下水道の整備

・ロンドンの地下鉄

・万国博覧会

